

10月23日 第57回熊本県芸術文化祭参加事業
第11回菊池市文化祭

菊池、七城、旭志、泗水の4会場で開催されました。今回は4支部合同開会式を菊池市文化会館で実施。各会場では幼児から高齢者までみんなが制作した絵画、習字、手芸などの作品展示、茶道の御点前、子ども生け花体験などの活動が披露されました。舞台上では吹奏楽、コーラス、箏などの演奏や、バレエ、民謡、日本舞踊など、約2400人が1年間の研さんの成果を披露しました。



旭志支部の舞台



(上)七城支部のダンス (左下)菊池支部の生け花体験 (右下)泗水支部の展示会場

10月24・25日 四季の里旭志
THE CMP2015 in KIKUCHI

アウトドアブランドとして有名な「THE NORTH FACE」が主催するキャンプイベント「THE CMP2015」が四季の里旭志で開催されました。イベントには九州各県から22人が参加。ダッチオープンによる料理体験やネイチャークラフト、鞍岳登山などさまざまな体験で汗を流しました。



参加者の皆さん

四季の里旭志のスタッフも講師として参加し、参加者との交流を楽しみました。

10月23日 旭志くらだけ友の会
親子ふれあいミニバレー

第15回旭志くらだけ友の会親子ふれあいミニバレーボール大会が旭志体育館で開催されました。試合結果は次のとおりです。【Aパート】優勝：ザ・高永チーム 2位：伊坂チーム 【Bパート】優勝：津留チーム 2位：チーム岩本軍団1 【Cパート】優勝：大迫・小川・姫井チーム 2位：妻越Bチーム 【Dパート】優勝：旭志中学校チーム 2位：チーム岩本軍団2



旭志地域の中学生と保護者、旭志中の先生約130人が参加し交流を深めました

10月27日 七城温泉ドーム
来場者700万人達成

七城温泉ドームの来場数が700万人を達成し、記念式典が行われました。700万人目となった来場者は本由知子さん(熊本市)。服部英治代表取締役から、ペア宿泊券、七城米10kgと花束が贈られました。本田さんは「びっくりしました。半年前から健康維持のために歩行浴を利用しています」と語りました。このほか達成を記念し来場者200人に紅白まんじゅうが振る舞われました。



700万人目となった本田さん夫妻と服部代表取締役

10月24～26日 全国障害者スポーツ大会
市民3人が全国大会で入賞

全国障害者スポーツ大会(紀の国わかやま大会)が和歌山県で開催され、本市から出場した黒田章さん、酒井幸男さん、西岡成也さんが入賞しました。結果は以下のとおりです。

黒田さん：水泳 25m自由形 2位、50m自由形 2位
酒井さん：陸上競技 100m 2位、走り幅跳び 1位
西岡さん：フライングディスク競技 ディスタンス 4位、アキュラシー 7位



左から酒井さん、黒田さん

10月17日 菊池川流域プロジェクト
第2回ハイスクールフェスティバル

菊池高、菊池農高、菊池女子高の3校合同イベントが菊池市泗水ホールでありました。3校の交流を深めつつ、学校活動をPRすることを目的に昨年からの開催しているイベントです。生徒たちは、書道パフォーマンスやファッションショーなど、各校特有の多彩な出し物を披露。動物とのふれあいコーナーや学校で作った野菜と加工品の販売所も用意され、大勢の来場者でにぎわいました。



3校の生徒たちが力を合わせてフェスティバルを盛り上げていました

10月18日 鞠智城国営公園園化推進キャンペーン
鞠智城の国営化を目指して

鞠智城国営公園園化推進キャンペーン2015の一環として「鞠智城の日」があり、市内外から大勢の人が訪れ鞠智城の歴史に触れました。マスコットキャラクター「ころろ君」の誕生会や古代米の収穫体験、菊池川流域物産展、親子サッカー教室、豪華賞品が当たるスタンプラリー、八角形鼓楼への登城などを開催。JR九州によるJRウォーキングもあり、国営公園化に向け広くPRしました。



八角形鼓楼への登城は行列ができるほどの人気でした

10月21日 菊池たばこ販売協同組合
たばこのポイ捨てやめましょう

菊池たばこ販売協同組合(本由秀昭理事長)の組合員12人が、七城総合支所周辺のごみ拾いを行いました。同組合は「街のたばこ屋さん」として地域に根付いているたばこ販売店の組合組織。地域に貢献したいとの思いから約30年間続けており、菊池・旭志・泗水地区でも実施しています。参加した会員は沿道に落ちているたばこの吸い殻や空き缶などを拾いながら額に汗を流しました。



清掃作業に参加した会員

9月・10月 宝くじ助成事業
下長田区と山崎区に活動備品を整備

地域コミュニティの健全な発展を図ることを目的としたコミュニティ助成事業により、下長田区の自主防災会に災害避難用テント、投光器、ヘルメットなど災害時活動備品が、山崎区に公園管理用草刈機が整備されました。この事業は、宝くじ社会貢献広報事業費を財源として財団法人自治総合センターが助成決定を行うものです。今後両区のますますの活性化が期待されます。



1.2.下長田区の自主防災会に整備された備品 3.4.山崎区に整備された備品

10月17・18日 道の駅泗水養生市場
高校生道の駅弁フェア

高校生道の駅弁フェアが道の駅泗水・養生市場で開催されました。養生市場が毎年実施しているもので、菊池農高生にレシピ考案を依頼し、地元の加工グループなどが調理して弁当を作ります。ことしは80のアイデアが寄せられ11品を採用。生徒たちも店頭販売を手伝いました。用意した約900個の弁当は完売。生徒は「心配だったけどたくさん売れてよかった」と笑顔を見せました。



店頭で弁当を販売する菊池農高生徒

10月19日 菊池北小稲刈り体験
大きく育ったね!友情の赤米稲刈り

菊池北小学校(釘山正二郎校長)で稲刈りがあり、5年生47人が種もみから育てた「友情の赤米」ともち米を刈りとりました。赤米は以前から交流が続いている福岡県大刀洗町の菊池小から贈られたもの。6月に学校近くの水田10aで田植えを行い、JA職員や保護者の指導を受けながら収穫しました。収穫した児童は「たくさんの人に食べてほしい」と笑顔を見せていました。



収穫した稲穂を手に笑顔を見せる児童たち

11月16日 税に関する作品展表彰式
小中学生11人が受賞

税に関する作品展の表彰式がありました。市内の受賞者は次のとおりです。(敬称略) **書道の部** 藤川尚士(隈府小3年)、笹原彩可(泗水小5年)、荒木真穂(泗水東小6年)、岡島沙莉(旭志小6年) **作文の部** 濱未夢(泗水中3年)、川口祐鯉子(泗水中3年)、上田真由(泗水中3年)、古庄海光(泗水中3年)、佐藤希咲(泗水中3年)、江川真未(泗水中3年) **標語の部** 本山奨真(旭志中3年)



㊦書道の部受賞者 ㊧作文の部受賞者

11月17日 自衛隊熊本地方協力本部
一般功労・募集功労で感謝状

熊本地方協力本部創立9周年記念事業が熊本市内であり、同本部に貢献があったとして稲葉公博さん(高柳)と右田一樹さん(富の原東)に感謝状が贈られました。これは、自衛隊に対して功績があった一般の人に送られるものです。

稲葉さんは旭志校区募集相談員として、右田さんは自治体の自衛隊募集事務担当としての活動が評価されました。



左から稲葉さん、勝井本部長、右田さん

11月20日 全国小学生バドミントン選手権大会
竹下ほのかさんが県代表で全国へ

七城小学校5年の竹下ほのかさん(花房クラブ)が第24回全国小学生バドミントン選手権大会に県代表として出場が決まり、報告のため市役所を訪れました。竹下さんは10月に宮崎県で行われた第32回全九州小学生バドミントン選手権大会で3位に入賞。女子シングルス5年生以下の部で全国大会に挑みます。「初の全国大会なので楽しみたい。一戦一戦大事にプレーします」と述べました。



左から花房クラブの前田宏樹監督、竹下さん、江頭市長

11月12日 ヤーコン・菊芋部会
生産者が大学で栽培の仕方を学習

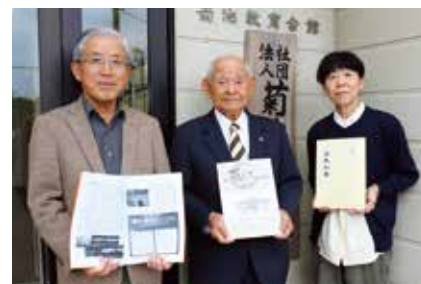
きくち観光物産館のヤーコン・菊芋部会の会員が、東海大学農学部のは場見学に行き、栽培の指導を受けました。東海大では菊池のヤーコンがブランド化できるように、品質と味に優れ、収量も豊富なヤーコンを目指した品種改良が進められています。会員たちは学生と意見交換をしながら交流を深めました。同部会ではこれからも東海大と連携し、収穫体験などを開催する予定です。



学生と意見交換する会員たち

11月17日 菊池教育会創立100周年記念
文教菊池の再興を目指して

一般社団法人菊池教育会(木原昭三会長)はことし創立100周年を迎え、記念式典を開催、併せて記念誌を発行しました。同会は大正4年に菊池郡市の教育・文化の発展を目的に設立。文教菊池の再興を目指し、小中高校などへの研究助成金交付事業や論語の普及活動などを行っています。木原会長は「これからもみんなで知恵を出し合い、世界で活躍できる人材を育てる手伝いをしたい」。



記念誌と論語集を手にする会員(真ん中が木原会長)

11月19日 菊池地域森づくりの集い
旭志小の児童が「樹」とふれあいました

菊池地域森づくりの集いが旭志小学校(川野松信校長)であり、6年生がサクラやハナミズキを植樹しました。社会全体で森林を支えていく意識を持ち、緑化運動を推進するために菊池地域みどり推進協議会と菊池郡市の市町が共催して毎年実施しています。

植樹の後には4年生が取り組んでいるほたる王国プロジェクトの一環として、ほたるの模型を木工教室で作成しました。



木工教室でほたるの模型を作る児童

10月29日 稲刈りで交流
おねえちゃんたちと稲刈り頑張ったよ

菊池第2さくら幼稚園の園児と菊池女子高生ら約50人がきくち観光物産館出荷者の会(池田賢生会長)の指導を受けながら稲刈りを体験しました。刈り取ったのは園児たちが6月に植えたもち米の稲。園児の背丈ほどに成長した稲を一生懸命刈り取っていました。収穫した同園の赤星水奏くんは「初めての稲刈り。たくさん刈って楽しかった。餅つき大会が楽しみ」と笑顔を見せました。



出荷者の会の指導を受けながら、菊池女子高生と一緒に稲刈りを頑張りました

10月4日 第41回チーム対抗のど自慢大会
歌って、踊って、菊池を盛り上げます

菊池温泉湧出60周年イベントのフィナーレとして第41回チーム対抗のど自慢大会が菊池市民広場横特設会場でありました。大会には市内外から11チームが参加。各チーム3曲を歌い、歌唱力・アトラクション・衣装の合計点で順位を競いました。このほか菊池農業高校太鼓部の豊饒太鼓、泗水Jr.新体操クラブの演技、ばってん城次さんの肥後にわか、お楽しみ抽選会などもありました。



それぞれ個性的な衣装を身にまとい自慢の歌声を披露していました

11月7日 能場で文化祭「天籟」
菊池松囃子能場で文化祭

県指定文化財の菊池松囃子能場で文化祭「天籟」が開催され、大勢の来場者でにぎわいました。来場者に歴史文化遺産群の価値を伝え、観光資源としての活用も考えた市民主催によるイベントです。能場では狂言や神楽などの伝統芸能、和太鼓、合唱、ロックコンサートを披露。パネルディスカッションでは江頭市長ら4人が登壇し、能場の歴史や有効活用法について意見を交わしました。



能場の前で雲上太鼓を披露する菊池高生

10月28日 菊池地区・退職女性教職員会
きれいな公園でおもてなし

菊池地区の退職女性教職員会の会員8人が、菊池公園の清掃活動を行いました。会員は菊池神社をスタートし夫婦桜周辺を回り公園のグラウンド付近まで清掃。朝早くから額に汗を流しながらごみを拾いました。参加した会員は「以前よりもごみの数は減っていますが、訪れた人にもっときれいな公園を利用してほしい」と、歩道の小さなごみを探しながら、念入りに清掃していました。



歩道のごみを拾う会員

10月31日 有朋の里泗水・孔子公園
孔子公園コスプレフェスタ

コスプレフェスタが有朋の里泗水・孔子公園で開催されました。フェスタには県内外から約20人のコスプレイヤーたちが参加し、映画やアニメキャラクターなど自慢の衣装を披露。公園内のロケーションを生かしたコスプレ撮影イベントや出店などで盛り上がりました。参加者は「孔子公園のような場所のできる機会はほとんどない。他のコスプレの人たちとも交流したい」と話しました。



アニメキャラクターに扮してポーズを決める参加者

11月3日 読書感想画・ブックレターコンクール
みんな読書が大好きです

旭志公民館図書室主催の読書感想画・ブックレターコンクールの表彰式が旭志公民館で行われました。金賞受賞者は次のとおりです。(敬称略) **読書感想画** 小1の部: 森優多朗、小2の部: 東優希 小学中・高学年の部: 田中輝琉、中学生の部: 徳永咲希 **ブックレター** 小学生の部: 田中麗、中1の部: 緒方聖人、中2の部: 齋藤斗明、中3の部: 藤村望羽



入賞した子どもたち